

藤前干潟での清掃活動を実施

東海エレクトロニクス株式会社は、2022年4月23日（土）にSDGsへの貢献活動の一環として名古屋港にある藤前干潟周辺の清掃活動を行いました。

【活動概要】

実施日時：2022年4月23日（土）10:30～12:00

場所：愛知県名古屋市港区藤前干潟

清掃結果：計46袋（可燃ごみ37袋、不燃ごみ9袋）、及び不法投棄の大型家具1台分のゴミを回収

清掃範囲：藤前干潟の海岸沿い約1km、および堤防周辺。

参加人数：46名

昨年の7月に引き続き、当社として今回で2度目となる藤前干潟での清掃活動を実施しました。昨年と時期が異なっていたこともあり、ペットボトルなどの比較的大きなゴミは前回と比べて減っていたものの、小さなゴミはまだ大量にありました。ゴミの多くはプラスチックで、ペットボトルや発泡スチロール、包装容器などがあり、また空き缶、空き瓶などの不燃物も流れ着いておりました。

特に発泡スチロールなどはマイクロプラスチック問題にも直結しており、魚類、甲殻類、海鳥、海洋哺乳類などが細かなプラスチック片を誤飲してしまうことで、海洋生物の生態系を破壊してしまいます。日常生活でもできる限り非分解の素材を使用しないこと、また使用した場合でもリサイクルを行うことが大事であると、あらためて実感しました。

藤前干潟は2002年11月にラムサール条約（正式には「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」）湿地として登録されており、今年で20周年を迎えます。今回の清掃活動中にもカニやクラゲ、水鳥などを確認することができました。

毎年秋に参加している戸田川緑地での育樹活動も、下流に位置する藤前干潟の保全活動に結びついています。今後も地球温暖化や環境汚染などの環境問題に目を向け、その解決のため、自然共生社会、循環型社会の構築に取り組んで参ります。



清掃中の様子



海岸沿いの清掃



堤防周辺の清掃



参加者



回収したゴミ

以上